

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週4日	国語	現代の国語	2

教科書

高等学校 現代の国語 (第一学習社)

学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。①実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/1	水の東西 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。二項対立の理解。日本文化についての理解。	教科書42～48ページ
	第2回	6/1	話し方の工夫・待遇表現 話し言葉と書き言葉の特徴、及び相手により伝わりやすい表現方法を理解する。敬語表現を意識した言葉遣いを理解し、相手や場に応じた表現が選択ができるようにす	教科書210～219ページ
	第3回	6/1	羅生門 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。小説の読み方、及びテーマの理解。	教科書28～40ページ
	第4回	8/21	無彩色の色 ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげている事例を把握する。日本の美意識とその背景についての理解。	教科書82～88ページ
	第5回	8/21	城の崎にて 三つの小動物の死と関連して心境が語られる構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深める。情景描写と生き物の描写の理解。	教科書169～180ページ
	第6回	8/21	書き方の基礎レッスン 書き方の基礎に対する自分自身の課題に気づき、活動を通してルールや用法を定着させる。表記・表現の基本ルールの理解。比喩などの表現技法の理解。	教科書242～247ページ

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
	第1回	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日
	第2回	6月3日	6月4日	6月4日	6月3日	6月3日	6月4日	6月3日

学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

単位認定試験

評価方法

中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識・技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>ノートや各種成果物を総合的に評価
---	--

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週2日	国語	現代の国語	2

教科書

高等学校 現代の国語（第一学習社）

学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。①実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/1	水の東西 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。二項対立の理解。日本文化についての理解。	教科書42～48ページ
	第2回	6/1	話し方の工夫・待遇表現 話し言葉と書き言葉の特徴、及び相手により伝わりやすい表現方法を理解する。敬語表現を意識した言葉遣いを理解し、相手や場に応じた表現が選択ができるようにす	教科書210～219ページ
	第3回	6/1	羅生門 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。小説の読み方、及びテーマの理解。	教科書28～40ページ
	第4回	8/21	無彩色の色 ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげている事例を把握する。日本の美意識とその背景についての理解。	教科書82～88ページ
	第5回	8/21	城の崎にて 三つの小動物の死と関連して心境が語られる構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深める。情景描写と生き物の描写の理解。	教科書169～180ページ
	第6回	8/21	書き方の基礎レッスン 書き方の基礎に対する自分自身の課題に気づき、活動を通してルールや用法を定着させる。表記・表現の基本ルールの理解。比喩などの表現技法の理解。	教科書242～247ページ

面接指導日	クラス	8組
	第1回	4月14日 学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について
	第2回	6月5日 添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識・技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>ノートや各種成果物を総合的に評価

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週4日	数学	数学 I	2

教科書

新数学 I (東京書籍) 【改訂版】

学習目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。  
 (1) 数と式、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したし、  
 数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。  
 (2) 関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。  
 (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を  
 振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6月1日	第1章 文字と式 第1節 文字と式 1 文字を使った式 2 多項式と単項式 3 多項式の計算 (1) 4 多項式の計算 (2)	教科書P31~P39 【知識・技能】
	第2回	6月1日	5 乗法公式 6 因数分解 (1)	教科書P40~P43 【知識・技能】
	第3回	6月1日	7 因数分解 (2) 8 展開, 因数分解のくふうと利用 2節 実数 1 平方根 2 根号をふくむ式の計算 3 数の分類 4 分数と小数	教科書P31~P57 【思考・判断・表現】
	第4回	8月21日	第3節 方程式と不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の性質 4 不等式の解 5 不等式の解き方 6 2次方程式とその解き方 7 2次方程式の解の公式	教科書P58~P71 【知識・技能】
	第5回	8月21日	第3節 方程式と不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の性質 4 不等式の解 5 不等式の解き方 6 2次方程式とその解き方 7 2次方程式の解の公式	教科書P58~P71 【思考・判断・表現力】
	第6回	8月21日	【知識・技能】 2章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ 1 関数 2 1次関数とそのグラフ 3 2次関数とそのグラフ 【主体的に学習に取り組む態度】に関する問題	教科書P74~P81 【知識・技能】 教科書P4~P61 【主体的に学習に取り組む態度】

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	4月14日	4月14日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	
	第2回	6月4日	6月4日	6月3日	6月4日	6月3日	6月3日	6月4日	

評価方法についての説明、添削課題第1回~第3回の学習方法  
 中間試験の学習方法、添削課題第4回~第6回の学習方法

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に 発表)	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。 なお、観点別評価について <知識技能>試験、添削課題 <思考力・判断力・表現力>試験、添削課題 <主体的に学習に取り組む態度>添削課題、ノート・ワーク提出 で評価する

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週2日	数学	数学Ⅰ	2

教科書

新数学Ⅰ（東京書籍）【改訂版】

学習目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。  
 (1) 数と式、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。  
 (2) 関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。  
 (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6月1日	第1章 文字と式 第1節 文字と式 1 文字を使った式 2 多項式と単項式 3 多項式の計算(1) 4 多項式の計算(2)	教科書P31～P39 【知識・技能】
	第2回	6月1日	5 乗法公式 6 因数分解(1)	教科書P40～P43 【知識・技能】
	第3回	6月1日	7 因数分解(2) 8 展開、因数分解のくふうと利用	教科書P44～P47 【思考・判断・表現】
	第4回	8月21日	第2節 方程式と不等式 1 平方根 2 根号を含む式の計算	教科書P48～P53 【知識・技能】
	第5回	8月21日	2 根号をふくむ式の計算 3 数の分類 4 分数と小数 3節 方程式と不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の性質 4 不等式の解 5 不等式の解き方	教科書P50～P67 【思考・判断・表現力】
	第6回	8月21日	【知識・技能】 3節 方程式と不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の性質 4 不等式の解 5 不等式の解き方 【主体的に取り組む態度】に関する問題	教科書P50～P67 【知識・技能】 教科書P4～P67 【主体的に取り組む態度】

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
	第1回	/								4月14日
	第2回	/								6月5日

評価方法についての説明、添削課題第1回～第3回の学習方法  
 中間試験の学習方法、添削課題第4回～第6回の学習方法

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。 なお、観点別評価について <知識技能>試験、添削課題 <思考力・判断力・表現力>試験、添削課題 <主体的に学習に取り組む態度>添削課題、ノート・ワーク提出で評価する

令和7年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週4	保健体育	体育	2

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	内容：スポーツの始まりと変遷、文化としてのスポーツ 提出期限：6月1日（月）	p.136～143
	第2回	内容：オリンピックとパラリンピックの意義、スポーツの高潔さとドーピング 提出期限：8月21日（金）	p.144～147 p.150～153

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	
	第1回	4/13(月)	4/13(月)	4/15(水)	4/16(木)	4/16(木)	4/13(月)	4/13(月)	
	1 体育の心得 2 単位について（シラバス） 3 体育時の服装について 4 体育授業についてのルール								
	第2回	4/20(月)	4/20(月)	4/22(水)	4/23(木)	4/23(木)	4/20(月)	4/20(月)	
	1 運動の意義 2 列の増減 3 挨拶の仕方								
	第3回	4/27(月)	4/27(月)	5/13(水)	5/7(木)	5/7(木)	4/27(月)	4/27(月)	
	体づくり運動（1 大縄跳び 2 開志体操）								
	第4回	5/11(月)	5/11(月)	5/27(水)	5/14(木)	5/14(木)	5/11(月)	5/11(月)	
	体づくり運動（1 大縄跳び 2 開志体操）								
	第5回	5/25(月)	5/25(月)	6/3(水)	5/28(木)	5/28(木)	5/25(月)	5/25(月)	
	体づくり運動テスト（開志体操の試技）								
第6回	6/1(月)	6/1(月)	6/10(水)	6/4(木)	6/4(木)	6/1(月)	6/1(月)		
体づくり運動テスト（開志体操の試技、チーム対抗の運動）									
第7回	6/15(月)	6/15(月)	6/17(水)	6/11(木)	6/11(木)	6/15(月)	6/15(月)		
球技 タグラグビー									
第8回	6/22(月)	6/22(月)	7/1(水)	6/18(木)	6/18(木)	6/22(月)	6/22(月)		
球技 タグラグビー									
第9回	6/29(月)	6/29(月)	7/8(水)	6/25(木)	6/25(木)	6/29(月)	6/29(月)		
球技 タグラグビー									
第10回	7/6(月)	7/6(月)	7/15(水)	7/9(木)	7/9(木)	7/6(月)	7/6(月)		
球技 タグラグビー									

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	選4・2日	保健体育	保健	1

教科書

現代高等保健体育（改訂版）

学習目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

- (1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	内容：思春期と健康、性意識と性行動の選択 提出期限：8月21日（金）	3単元 2、3
	第2回	内容：妊娠・出産と健康、避妊本と人工妊娠中絶 提出期限：8月21日（金）	3単元 4、5
	第3回	内容：性感染症・エイズとその予防、結婚生活と健康 提出期限：8月21日（金）	1単元 17 3単元 6

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組						
	第1回	7/2(木)	7/2(木)	7/2(木)	7/2(木)	7/2(木)	7/2(木)	7/2(木)	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について					

単位認定試験	評価方法
<p>期末（8月） 試験範囲：添削課題に準ずる 時間割：教務から発表</p>	<p>試験、添削課題、面接時の学習態度など総合的に判断し、観点別および5段階評価する。</p>

令和8年度 通信教育実施計画									
学年	学期	コース	教科		科目	単位数			
1	前期	週4日	芸術		書道Ⅰ	2			
教科書									
書Ⅰ(教育図書)									
学習目標									
書道の伝統・文化に理解を深め、古典・名筆の鑑賞・臨書を通して、書道を愛好する心情を培う中で、日常・社会生活の中での文字や書に興味・関心を持ち、主体的に自己を表現する為の書の表現技術・能力を養う。									
添削課題	回数	ページ	学習のねらい、内容など				備考 教科書ページ等		
	第1回	6/1	楷書の古典鑑賞と臨書(課題)・拓本の採り方・唐の四大家・写経・造像記についての学習				教科書P12-33・P108-117		
	第2回	6/1	行書の古典鑑賞と臨書(課題)・王羲之・宋の四大家・天平文化についての学習				教科書P34-41・P90-107		
	第3回	6/1	草書(真草千字文)・隸書(曹全碑)・篆書(泰山刻石)の古典鑑賞と臨書(課題)基本点画と特徴・用筆・篆刻(印の種類・用具・用材・刻し方)についての学習				教科書P42-51・P84-89		
	第4回	8/20	仮名の成立・種類(いろは歌・変体仮名)・基本用筆(連綿)・料紙の大きさ・平安文学(古今和歌集)についての学習と古筆鑑賞と臨書(課題)				教科書P58-67・P120-131		
	第5回	8/20	近現代の漢字仮名交じりの書について(変遷・用具・用材の工夫・紙面構成・漢字と仮名の調和)の学習と古典集字草稿作りと作品制作(課題)				教科書P68-77・P132-139		
	第6回	8/20	生活の中の書(葉書(課題)・手紙の書式と金封の表書き・刻字の表札制作手順と技法)・文房四宝(筆・墨・硯・紙)の生産地についての学習と書道用語集・書道史年表による復習・葉書一字書草稿作りと作品制作				教科書P78-80・P148-163		
面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	
	第1回	4/13	4/13	4/13	4/13	4/14	4/14	4/14	
	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。								
	第2回	4/15	4/15	4/14	4/14	4/15	4/15	4/15	
	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。								
	第3回	4/20	4/20	4/20	4/20	4/21	4/21	4/21	
	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。								
	第4回	4/22	4/22	4/21	4/21	4/22	4/22	4/22	
	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。								
第5回	4/27	4/27	4/27	4/27	4/28	4/28	4/28		
学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。									
第6回	5/11	5/11	5/11	5/11	5/12	5/12	5/12		
学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。									
第7回	5/13	5/13	5/12	5/12	5/13	5/13	5/13		
学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。									
第8回	6/3	6/3	6/2	6/2	6/3	6/3	6/3		
学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。									
単位認定試験			評価方法						
無し			提出された6回のレポート添削課題(臨書)の他、新潟大学競書大会への出品(漢字・仮名)の有無や葉書一字書作品の出来、出席時間と授業態度等を勘案して三観点にて五段階評価を行う						

令和8年度 通信教育実施計画					
学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週2日	芸術	書道Ⅰ	2
教科書					
書Ⅰ(教育図書)					
学習目標					
書道の伝統・文化に理解を深め、古典・名筆の鑑賞・臨書を通して、書道を愛好する心情を培う中で、日常・社会生活の中での文字や書に興味・関心を持ち、主体的に自己を表現する為の書の表現技術・能力を養う。					
添削課題	回数	べ切	学習のねらい、内容など		備考 教科書ページ等
	第1回	6/1	楷書の古典鑑賞と臨書(課題)・拓本の採り方・唐の四大家・写経・造像記についての学習		教科書P12-33・P108-117
	第2回	6/1	行書の古典鑑賞と臨書(課題)・王羲之・宋の四大家・三筆についての学習		教科書P34-41・P90-107
	第3回	6/1	草書(真草千字文)・隸書(曹全碑)・篆書(泰山刻石)の古典鑑賞と臨書(課題)基本点画と特徴・用筆・篆刻(印の種類・用具・用材・刻し方)についての学習		教科書P42-51・P84-89
	第4回	8/21	仮名の成立・種類(いろは歌・変体仮名)・基本用筆(連続)・料紙の大きさ・平安文学(古今和歌集)についての学習と古筆鑑賞と臨書(課題)		教科書P58-67・P120-125
	第5回	8/21	近現代の漢字仮名交じりの書について(変遷・用具・用材の工夫・紙面構成・漢字と仮名の調和)の学習と古典集字草稿作りと作品制作(課題)		教科書P68-77・P132-139
	第6回	8/21	生活の中の書(葉書(課題)・手紙の書式と金封の表書き・刻字の表札制作手順と技法)・文房四宝(筆・墨・硯・紙)の生産地についての学習と書道用語集・書道史年表による復習・葉書一字書草稿作りと作品制作		教科書P78-80・P148-163
面接指導日	クラス	8組			
	第1回	4/14	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
	第2回	4/21	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
	第3回	4/28	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
	第4回	5/12	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
	第5回	5/26	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
	第6回	6/2	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
	第7回	6/16	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
	第8回	6/23	学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。		
単位認定試験		評価方法			
無し		提出された6回のレポート添削課題(臨書)の他、葉書一字書作品の出来、出席時間と授業態度等を勘案して三観点にて五段階評価を行う			

令和7年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週4・2日	外国語	英語コミュニケーションⅠ	2

教科書

All Aboard!! English Communication I Revised (東京書籍)

学習目標

日常的・社会的な話題について多くの支援を活用すれば、

1. 必要な情報を聞き取り、話し手の糸を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して話して伝えることができる。
5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して文章を書いて伝えることができる。

添削課題	回数	締切	学習のねらい、内容など	備考
	教科書ページ等			
第1回	6/1		be動詞や一般動詞の現在形、過去形、動詞のing形を理解する。Lesson 1、2の新出単語、語句を理解する。	Pre-Lesson 1-2 Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3(文法のみ)
第2回	6/1		be動詞や一般動詞、動詞の過去形、「～している(していた)」ことについて<be動詞+動詞の-ing形>を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、世界の朝食について学んだ事柄や好きな食べ物について整理・理解している。オーストラリアに生息する珍しい野生動物について理解する。	Pre-Lesson 1-2 Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3(文法のみ)
第3回	6/1		be動詞や一般動詞、動詞の過去形、<be動詞+動詞の-ing形>、助動詞+動詞の原形を用いた文の形・意味・用法を理解し、指示された英文を作成する。	Pre-Lesson 1-2 Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3(文法のみ)
第4回	8/21		Lesson 4,7,10の新出単語、語句を理解する。To+動詞の原形、比較表現、関係代名詞を理解する。	Lesson 4 Lesson 7 Lesson 10(文法のみ)
第5回	8/21		本文を読み、ウユニ塩原でやりたいことや日本のおすすめの場所、今週末にやりたいことについて考える。アンネ・フランクについて理解している。また、自分に影響を与えた人物についての情報などを話したり書いたりする。to+動詞の原形、比較表現<-er> <(the -est)> <as+原級+as>、関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。	Lesson 4 Lesson 7 Lesson 10(文法のみ)
第6回	8/21		to+動詞の原形、比較表現<-er> <(the -est)> <as+原級+as>、関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、指示された英文を作成する。	Lesson 4 Lesson 7 Lesson 10(文法のみ)

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
	第1回		4/13							4/14
		学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について								
第2回		4/14							4/15	4/14
		音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等								
第3回		4/16	4/15	4/16	4/15	4/16		4/21		
		音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等								
第4回		4/20							4/21	
		音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等								
第5回		4/21							4/22	4/28
		音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等								
第6回		4/23	4/22	4/23	4/22	4/23		4/28		
		音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等								
第7回		4/27							5/12	
		音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等								
第8回		6/4	6/3	6/4	6/3	6/4		6/2		
		添削課題の取り組み(進捗状況の確認)、試験の取り組み方について								

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、音読、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、音読など<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組み態度>学習に取り組み、ノートやワークブック、各種成果物を総合的に評価

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	前期	週4・2日	地理歴史	歴史総合	2

教科書

歴史総合（東京書籍）

学習目標

近現代を中心に、史資料を活用し、日本と世界の歴史を相互に関連付け学び、多角的に歴史を考察する。また、課題を追究、解決する活動を通して、現代の問題と歴史との関連を学ぶ。広い視野に立ち、国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6月1日	内容：18世紀の東アジア、イギリスの産業革命、東アジアの国際秩序の変化と日本の開国、アメリカの独立とフランス革命 江戸時代の東アジアにおける交易と世界が近代化へ大きく動く情勢を学び、多角的に歴史を考察する。	30-53
	第2回	6月1日	内容：明治維新と東アジアの国際関係、日清、日露戦争、第一次世界大戦 幕末から第一次世界大戦の動乱の中で、日本の国際社会での動向を学ぶことで、現代の政治・経済・文化の基盤を把握する。	54-89
	第3回	6月1日	歴史上の人物について（生い立ち、戦績、エピソードなど）まとめることで、時代の流れや背景を理解し、歴史的思考力を養う。	教科書全ページ
	第4回	8月21日	沖縄戦と戦後沖縄の歴史学習により、現代の安全保障や平和構築について考える。また、現代の沖縄が抱える問題を学ぶことで、社会的課題を解決する能力を育む。	教科書全ページ
	第5回	8月21日	内容：ヴェルサイユ体制とワシントン体制、世界恐慌 国際協調路線から戦争へと向かう歴史を学ぶことで、国際関係や平和を維持するための外交の重要性を考察する。	88-115
	第6回	8月21日	内容：日中戦争と深刻化する世界の危機、第二次世界大戦、アジア太平洋戦争と日本の敗戦 戦争の悲惨な実態を学ぶことで、平和の尊さと戦争を回避するための社会のあり方を考える。	116-127

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日
	第2回	6月4日	6月4日	6月4日	6月3日	6月4日	6月4日	6月3日	6月5日

学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>学習に取り組む、ノートや各種成果物を総合的に評価する。

令和7年度 通信教育実施計画								
学年	学期	コース	教科			科目	単位数	
2	前期	週4	保健体育			体育	2	
教科書								
現代高等保健体育（大修館書店）								
学習目標								
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>(1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。</p> <p>(3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>								
添削課題	回数	学習のねらい、内容など					備考 教科書ページ等	
	第1回	内容：スポーツにおける技能と体力、効果的な動きのメカニズム 提出期限：6月1日（月）					p.158～159 p.168～171	
第2回	内容：体カトレーニング、運動やスポーツでの安全確保 提出期限：8月21日（金）					p.172～180		
面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
	第1回	4/14(火)	4/14(火)	4/15(水)	4/15(水)	4/13(月)	4/15(水)	4/13(月)
	1体育の心得 2単位について（シラバス） 3体育時の服装について 4体育授業についてのルール 5 BLEND 6 開志体操							
	第2回	4/21(火)	4/21(火)	4/22(水)	4/22(水)	4/20(月)	4/22(水)	4/20(月)
	1 運動の意義 2 列の増減 3 挨拶の仕方 4 開志体操							
	第3回	4/28(火)	4/28(火)	5/13(水)	5/13(水)	4/27(月)	5/13(水)	4/27(月)
	体づくり運動（1 大縄跳び 2 開志体操）							
	第4回	5/12(火)	5/12(火)	5/27(水)	5/27(水)	5/11(月)	5/27(水)	5/11(月)
	体づくり運動（1 大縄跳び 2 開志体操）							
	第5回	5/26(火)	5/26(火)	6/3(水)	6/3(水)	5/25(月)	6/3(水)	5/25(月)
体づくり運動テスト（開志体操の試技）								
第6回	6/2(火)	6/2(火)	6/10(水)	6/10(水)	6/1(月)	6/10(水)	6/1(月)	
体づくり運動テスト（開志体操の試技、チーム対抗の運動）								
第7回	6/16(火)	6/16(火)	6/17(水)	6/17(水)	6/15(月)	6/17(水)	6/15(月)	
球技 タグラグビー								
第8回	6/23(火)	6/23(火)	7/1(水)	7/1(水)	6/22(月)	7/1(水)	6/22(月)	
球技 タグラグビー								
第9回	6/30(火)	6/30(火)	7/8(水)	7/8(水)	6/29(月)	7/8(水)	6/29(月)	
球技 タグラグビー								
第10回	7/14(火)	7/14(火)	7/15(水)	7/15(水)	7/6(月)	7/15(水)	7/6(月)	
球技 タグラグビー								
単位認定試験		評価方法						
なし		添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。						

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	前期	選4	保健体育	保健	1

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

- (1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など							備考 教科書ページ等			
	第1回	生活習慣病の予防と回復、がんの原因と予防、がんの治療と回復 提出期限：6月1日（月）							単元1 3,4,5			
	第2回	食事と健康、喫煙と健康、飲酒と健康 提出期限：6月1日（月）							単元1 7,8,9			
	第3回	薬物乱用と健康、精神疾患の特徴、精神疾患の予防、精神疾患からの回復、応急手当の意義とその基本、日常的な応急手当、心肺蘇生法 提出期限：8月21日（金）							単元1 11,12,13 単元2 4,5,6			
面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組				
	第1回	4/13(月)	4/14(火)	4/13(月)	4/13(月)	4/13(月)	4/13(月)	4/13(月)	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について			

単位認定試験	評価方法
<p>中間・期末 試験範囲：添削課題に準ずる 時間割：教務から発表</p>	<p>試験、添削課題、面接時の学習態度など総合的に判断し、観点別および5段階評価する。</p>

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	前期	週4・2日	外国語	論理表現	2

教科書

VISTALogic and Expression I (三省堂)

学習目標

多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、

1. 文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。
2. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、話して伝えることができる。
3. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、書いて伝えることができる。

添削課題	回数	締切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/1	自己紹介する、相手にその人の魅力を伝える、今していることや過去にしていたこと、夏休みの予定を伝えあうときの表現に使う単語を身に付ける。	Lesson 1~4
	第2回	6/1	自己紹介する、相手にその人の魅力を伝える、今していることや過去にしていたこと、夏休みの予定を伝えあうときの表現に使う基本的な技能を身に付ける。	Lesson 1~4
	第3回	6/1	自己紹介する、相手にその人の魅力を伝える、今していることや過去にしていたこと、夏休みの予定を伝えあうときの表現に使える語句を身に付ける。	Lesson 1~4
	第4回	8/21	自分が経験したことを紹介する、英語でEmailを書くために必要な「完了したこと」「継続していること」を表現する比較表現に必要な単語を身に付ける。	Lesson 5~Lesson 8
	第5回	8/21	自分が経験したことを紹介する、英語でEmailを書くために必要な「完了したこと」「継続していること」を表現する、比較表現に使う基本的な技能を身に付ける。	Lesson 5~Lesson 8
	第6回	8/21	自分が経験したことを紹介する、英語でEmailを書くために必要な「完了したこと」「継続していること」を表現する、比較表現に使う語句を身に付ける。	Lesson 5~Lesson 8

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
	第1回	4/13							4/13	
		学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について								
	第2回	4/15	4/14					4/13		
		音読指導、単語・熟語確認、ダイアログ確認、文法指導等								
	第3回	4/16	4/15			4/16	4/20			
		音読指導、単語・熟語確認、ダイアログ確認、文法指導等								
	第4回	4/20							4/20	
		音読指導、単語・熟語確認、ダイアログ確認、文法指導等								
第5回	4/22	4/21					4/27			
	音読指導、単語・熟語確認、ダイアログ確認、文法指導等									
第6回	4/23	4/22			4/23	4/27				
	音読指導、単語・熟語確認、ダイアログ確認、文法指導等									
第7回	4/27							5/11		
	音読指導、単語・熟語確認、ダイアログ確認、文法指導等									
第8回	6/4	6/3			6/4	6/1				
	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について									

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、音読、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、音読など<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>学習に取り組む、ノートや各種成果物を総合的に評価

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	前期	週4・2日	家庭	家庭総合	2

教科書

高等学校 家庭総合 持続可能な未来をつくる (第一学習社)

学習目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を通して、様々な人々と協働し、よい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。(3)様々な人々と協働し、よい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/1	1章：これからの生き方と家族(家族・家庭) 2章：次世代を育む(保育)	教科書p.5～p.54 教科書p.28～54
	第2回	6/1	3章：充実した生涯へ(高齢者) 4章：ともに生きる(福祉・共生) 6章：衣生活をつくる(被服) 7章：住生活をつくる(住居)	教科書p.55～p.81 教科書p.149～p.215
	第3回	8/21	保育分野(作品制作・振り返り) 作品・紙をセットで提出・来栄えは平常点	教科書p.27～p.53 乳幼児の発達 子どもとのかかわり方
	第4回	8/21	生活課題を見つけ、それを解決するための実践活動を計画する	教科書p.5～p.81 教科書p.149～p.215

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
	第1回	4/13	4/13	4/13	4/13	4/14	4/14	4/14	4/13	
	学習の進め方、添削課題の取り組み(進捗状況の確認)、試験の取り組み方について									
	第2回	4/14	4/13	4/14	4/14	4/15	4/15	4/15	4/17	
	家族家庭分野の学習のポイント、学習の進め方、添削課題の取り組み(進捗状況の確認)									
第3回	4/15	4/15	4/15	4/16	4/16	4/16	4/16	4/20		
家族家庭分野、保育分野の学習のポイント、学習の進め方、添削課題の取り組み(進捗状況の確認)										
第4回	6/3	6/3	6/3	6/4	6/4	6/4	6/4	6/5		
保育分野の学習のポイント、添削課題の取り組み(進捗状況の確認)、試験の取り組み方について										

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、小テスト、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>学習に取り組む、ノートや各種成果物を総合的に評価

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	前期	週4・2日	人間科	人生学	2

教科書

人生学2026

学習目標

教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人間尊重精神をあらゆる具体的な生活の中に生かすとともに、個性あふれる民主的な社会・国家の形成者たる日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養うとともに、正しい職業観、ボランティア精神を養うこととする。

添削課題	回数	×切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	5/11	【自主自立】 「人生学」の目的を理解し、いま自身に必要な力について考える。	教科書 P1～P2
	第2回	5/25	【社会参画】 大人になるということとは一体どういうことなのかについて学びを深め、社会の形成者としての態度を身につける。	教科書 P3～P4
	第3回	6/1	【向上心】 困難との向き合い方を自分なりに考え、人生を向上させるためにどのような姿勢が必要かについて考える。	教科書 P5～P6
	第4回	6/22	【自由と責任】 自由と責任については学びを深め、主体的な選択の困難さについて考える。	教科書 P7～P8
	第5回	6/29	【友情、信頼】 他者と関わるために必要な態度を理解し、社会に参加する態度を養う。	教科書 P9～P10
	第6回	7/6	【よりよく生きる喜び】 よりよく生きるとはどのような生き方かについて理解し、今後の人生について考えを深める。	教科書 P11～P12

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
	第1回	5/11	5/11	5/11	5/11	5/11	5/11	5/11	5/11	
	学習の進め方、添削課題の内容等の説明									
	第2回	5/25	5/25	5/25	5/25	5/25	5/25	5/25	5/25	
	学習の進め方、添削課題の内容等の説明									
第3回	6/1	6/1	6/1	6/1	6/1	6/1	6/1	6/1		
学習の進め方、添削課題の内容等の説明										
第4回	6/22	6/22	6/22	6/22	6/22	6/22	6/22	6/22		
学習の進め方、添削課題の内容等の説明										

単位認定試験	評価方法
無し	出席状況、授業の取り組み、添削課題の内容を総合的に評価する。

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	前期	週4日	国語	文学国語	2

教科書

文学国語（大修館書店）

学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語や文化に対する理解を深めることを目指す。①深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。②言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

添削課題	回数	×切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/1	桜の中で、時が重なり合う 言葉による世界の多様なとらえ方を理解するとともに、桜と密接に結びついた「日本人の美意識」に対する理解を深める。	教科書240～245
	第2回	6/1	山月記① 漢文調の文体に触れ、中国を舞台とした格調高い語りの世界の特徴を理解するとともに、小説における語りの役割や文体の表現効果について理解を深める。	教科書54～66
	第3回	6/1	山月記② 登場人物の心情や境遇を深く理解するとともに、小説世界をより身近に追体験することで生徒自身の生き方や考え方を振り返る契機とする。	教科書54～66
	第4回	8/21	藤 自然の美しさへの感動が人生に潤いをもたらすことを理解するとともに、草木とともにある家族への筆者の思いを読み取る。	教科書292～299
	第5回	8/21	鍋セット① 登場人物の心情や場面との関係、情景描写を的確に捉えることで、文学的文章の表現効果を理解する。	教科書252～267
	第6回	8/21	鍋セット② 現代小説における日常的なディテールや固有物が登場人物の心情や時間変遷における人物関係を支えていくという文学的文章の魅力を味わう。	教科書252～267

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
	第1回	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月14日
	第2回	6月3日	6月4日	6月3日	6月3日	6月3日	6月4日	6月4日

学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識・技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>ノートや各種成果物を総合的に評価

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	前期	週2日	国語	文学国語	2

教科書

文学国語（大修館書店）

学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語や文化に対する理解を深めることを目指す。①深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。②言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/1	桜の中で、時が重なり合う 言葉による世界の多様なとらえ方を理解するとともに、桜と密接に結びついた「日本人の美意識」に対する理解を深める。	教科書240～245
	第2回	6/1	山月記① 漢文調の文体に触れ、中国を舞台とした格調高い語りの世界の特徴を理解するとともに、小説における語りの役割や文体の表現効果について理解を深める。	教科書54～66
	第3回	6/1	山月記② 登場人物の心情や境遇を深く理解するとともに、小説世界をより身近に追体験することで生徒自身の生き方や考え方を振り返る契機とする。	教科書54～66
	第4回	8/21	藤 自然の美しさへの感動が人生に潤いをもたらすことを理解するとともに、草木とともにある家族への筆者の思いを読み取る。	教科書292～299
	第5回	8/21	鍋セット① 登場人物の心情や場面との関係、情景描写を的確に捉えることで、文学的文章の表現効果を理解する。	教科書252～267
	第6回	8/21	鍋セット② 現代小説における日常的なディテールや固有物が登場人物の心情や時間変遷における人物関係を支えていくという文学的文章の魅力を味わう。	教科書252～267

面接指導日	クラス	8組
	第1回	4月15日 学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について
	第2回	6月3日 添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識・技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>ノートや各種成果物を総合的に評価

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	前期	週4・2日	公民	倫理	2

教科書

倫理（東京書籍）

学習目標

人間としての在り方生き方についての見方・考え方を学び、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動するまでの多角的な視野の構築を目指す。また、人間尊重の精神とグローバル化する国際社会に主体的に生きる公民としての資質・能力を育成することを旨とする。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6月1日	内容：ギリシャ思想・自然哲学者、ソクラテス、プラトン 古代ギリシア思想を学ぶことで、「哲学すること」とは何か、自分にとってどのような意義があるかを思索する。	P26～P36
	第2回	6月1日	内容：ギリシャ思想・アリストテレス、経験論と合理論・ベーコン、デカルト アリストテレスの倫理学から、人間にとっての幸福とは何かを考える。 幸福、真理、存在などに着目して、近代哲学者ベーコン、デカルトの思想から多面的・多角的に考察す	P37～P39 P91～P93
	第3回	6月1日	トロッコ問題のジレンマについて、功利主義や義務論的な視点を学び、自ら主体的に考え行動する資質を養う。	教科書全ページ
	第4回	8月21日	現代の諸課題について、多角的な視野を持ち他者と共同で解決する能力を育む。	教科書全ページ
	第5回	8月21日	内容：ドイツ観念論：カント、ヘーゲル カントの説いた道徳法則、理性の命令、自律などの概念について理解し、人間としてのあり方生き方について思索を深める。また、ヘーゲルの弁証法や歴史観について理解させ、世界のあり方について考える。	P100～P106
	第6回	8月21日	内容：実存主義：キルケゴール、ニーチェ、ハイデッガー、ヤスパーズ、サルトル 人間理性への信頼を基盤に形成された近代社会を批判する実存主義者の思想を学び、主体的な生き方について学びを深める。	P116～P124

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月15日
	第2回	6月2日	6月2日	6月4日	6月4日	6月2日	6月3日	6月4日	6月3日

学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について

単位認定試験	評価方法
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組み態度>学習に取り組み、ノートや各種成果物を総合的に評価する。

令和8年度 通信教育実施計画										
学年	学期	コース	教科				科目		単位数	
3	前期	週4・週2	理科				生物基礎		2	
教科書										
数研出版 「改訂版 新編 生物基礎」 (104 数研 生基/903)										
学習目標										
<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。</li> <li>観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</li> <li>生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。</li> </ul>										
添削課題	回数	ℳ切	学習のねらい、内容など						備考 教科書ページ等	
	第1回	6/1	多様な生物にも共通性があることを理解し、多様な生物に共通性が見られる理由について理解する。また、生命活動にはエネルギーが必要であることを理解するとともに生命活動にはATPのエネルギーが利用されていることを理解する。						P26～54	
	第2回	6/1	DNAが複製されるしくみおよび、体細胞分裂の過程でDNAが複製され分配されることを理解する。また、DNAの遺伝情報をもとにタンパク質が合成される過程を理解する。						P60～73	
	第3回	6/1	からだを構成する細胞で遺伝子がどのように発現しているかを理解する。						P74～88	
	第4回	8/21	体内での情報伝達が、からだの状態の調節に関係していることを理解し、自律神経系と内分泌系がからだの状態を調節するしくみを理解する。また、自律神経系と内分泌系のはたらきによって、体内環境が維持されていることを理解する。						P94～113	
	第5回	8/21	私たちのからだを守る免疫のしくみを理解し、免疫と病気や治療法との関係について理解する。						P.114～128	
	第6回	8/21	いろいろな植生とその特徴を理解し、世界各地の多様なバイオームおよび、日本に分布するバイオームについて理解する。また、生態系がどのように構成されているのかを理解するとともに、人間生活が生態系に与える影響と生態系の保全の重要性を理解						P134～174	
面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
	第1回	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/15	
	Classroomの設定、添削課題の取り組み方についての概略									
	第2回	4/14	4/13	4/14	4/14	4/14	4/14	4/13	4/15	
	添削課題の取り組み方についての詳細									
	第3回	4/15	4/14	4/15	4/15	4/15	4/15	4/14	4/22	
	実験① カタラーゼのはたらき									
	第4回	4/16	4/15	4/16	4/16	4/16	4/16	4/15	4/22	
	実験①の振り返りとまとめ									
第5回	4/20	4/20	4/20	4/20	4/20	4/20	4/20	5/13		
実験② DNAの抽出										
第6回	4/21	4/20	4/21	4/21	4/21	4/21	4/20	5/13		
実験②の振り返りとまとめ										
第7回	4/22	4/21	4/22	4/22	4/22	4/22	4/21	5/27		
実習① DNA模型の作製										
第8回	6/4	6/3	6/4	6/4	6/4	6/4	6/3	6/3		
試験の取り組み方について										
単位認定試験					評価方法					
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)					試験、添削課題、他提出物や実験への取り組み、平常の学習態度などを総合的に判断し5段階評価する。 知識技能：試験、添削課題 思考力・判断力・表現力：試験、添削課題にある+α問題など 主体的に学習に取り組む態度：実験への取り組みの様子、ノートや各種成果物を総合的に評価					

令和7年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	前期	週4	保健体育	体育	1

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	内容：生涯スポーツ、豊かなスポーツライフについて 提出期限：6月1日（月）	P.182～199

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
	第1回	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)
	1 体育の心得 2 単位について（シラバス） 3 体育時の服装について 4 体育授業についてのルール							
	第2回	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)
	1 運動の意義 2 列の増減 3 挨拶の仕方							
	第3回	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)	5/18(月)
体づくり運動（1 大縄跳び 2 棒送り 3 開志体操）								
第4回	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	
体づくり運動（1 大縄跳び 2 開志体操）								
第5回	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	5/19(火)	
体づくり運動テスト（開志体操の試技）								

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	前期	週2日	保健体育	体育	1

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

(1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

(2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など		備考 教科書ページ等
	第1回	内容：生涯スポーツの見方・考え方、ライフスタイルに応じたスポーツ 提出期限：6月1日（月）		p. 182～195
面接指導日	クラス	8組		
	第1回	5/18	1体育の心得 2単位について（シラバス） 3授業ルール 4 BLEND、クラスルームの登録	
	第2回	5/18	持久走の記録方法 BLENDの使い方	
	第3回	5/18	体育祭予行練習	
	第4回	5/19	体育祭予行練習	
	第5回	5/19	体育祭予行練習	
単位認定試験		評価方法		
なし		添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。		

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数					
3	前期	週4・2日	外国語	英語コミュニケーションII	2					
教科書										
All Aboard!! English Communication II (東京書籍)										
学習目標										
日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。										
添削課題	回数	締切	学習のねらい、内容など			備考 教科書ページ等				
	第1回	6/1	Lesson 1、5の新出単語、語句を理解している。関係代名詞whatを用いた文の形・意味、to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。			Lesson 1 Lesson 5				
	第2回	6/1	関係代名詞what、to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。また、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解する。イタリアのプラーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について理解する。			Lesson 1 Lesson 5				
	第3回	6/1	関係代名詞what、to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味・用法を理解し、指示された英文を作成する。Communication 1の単語を理解する。			Lesson 1 Lesson 5				
	第4回	8/21	Lesson 2、Lesson 9の新出単語、語句を理解する。			Lesson 2 Lesson 9				
	第5回	8/21	チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学ぶ。使役動詞 (make, let, have) を用いた文の形・意味を理解する。			Lesson 9				
	第6回	8/21	比較表現 (more) (the most)、使役動詞 (make, let, have) を用いた文の形・意味を理解し、指示された英文を作成する。			Lesson 2 Lesson 9				
面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
	第1回	4/13	4/14	4/13			4/17			
	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について									
	第2回	4/15		4/14	4/15	4/14		4/17		
	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等									
	第3回	4/16		4/15	4/16	4/15		4/24		
	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等									
	第4回	4/20	4/21	4/20			4/24			
	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等									
第5回	4/22		4/21	4/22	4/21		5/8			
音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等										
第6回	4/23		4/22	4/23	4/22		5/8			
音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等										
第7回	4/27	4/28	4/27			5/15				
音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等										
第8回	6/4		6/3	6/4	6/3		6/5			
添削課題の取り組み (進捗状況の確認)、試験の取り組み方について										
単位認定試験					評価方法					
中間(6月)・期末(8月) 試験あり (試験範囲、時間割は2週間前に発表)					試験、音読、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、音読など<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組む態度>学習に取り組む、ノートや各種成果物を総合的に評価					

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
無	前期	週4・週2日	国語	現代の国語	2

教科書

高等学校 現代の国語（第一学習社）

学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。①実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

添削課題	回数	×切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/29	「水の東西」 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。二項対立の理解。日本文化についての理解。	42～47ページ
	第2回	6/29	話し方の工夫・待遇表現 話し言葉と書き言葉の特徴、及び相手により伝わりやすい表現方法を理解する。敬語表現を意識した言葉遣いを理解し、相手の場に応じた表現が選択できるようにする。 書き方の基礎レッスン 書き方の基礎に対する自分自身の課題に気づき、活動を通してルールや用法をしる。表記・表現の基本ルールの理解。比喩などの表現技法の理解。	210～219ページ 242～247ページ
	第3回	6/29	複数の文章を読み解く 複数の文章を読み比べて必要な情報を読み取り、関連付けて理解したことをまとめる。	182～185ページ
	第4回	6/29	「フェアな競争」 文章を読み解くために漢字や語句の意味、文章の繋がりを把握する。	121～130ページ
	第5回	7/17	「フェアな競争」 筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。	
	第6回	7/17	資料を読み解く 資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情報を関連付けて理解したことをまとめる。	186～188ページ

面接指導日	4/24	学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）
	6/29	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組みについて

単位認定試験	評価方法
期末（7月）試験あり	試験、添削課題、学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価については試験、添削課題より評価する。

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週4・2日	数学	数学Ⅰ（再履修）	2

教科書

新数学Ⅰ（東京書籍）

学習目標

- 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 数と式、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
  - (2) 関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。
  - (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	7月13日	第1章 文字と式 第1節 文字と式 1 文字を使った式 2 多項式と単項式 3 多項式の計算 (1) 4 多項式の計算 (2)	教科書P31～P39 【知識・技能】
	第2回	7月13日	5 乗法公式 6 因数分解 (1)	教科書P40～P43 【知識・技能】
	第3回	7月13日	7 因数分解 (2) 8 展開, 因数分解のくふうと利用	教科書P44～P47 【思考・判断・表現】
	第4回	8月21日	第2節 方程式と不等式 1 平方根 2 根号を含む式の計算	教科書P48～P53 【知識・技能】
	第5回	8月21日	2 根号をふくむ式の計算 3 数の分類 4 分数と小数 3節 方程式と不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の性質 4 不等式の解 5 不等式の解き方	教科書P50～P67 【思考・判断・表現力】
	第6回	8月21日	【知識・技能】 3節 方程式と不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の性質 4 不等式の解 5 不等式の解き方 【主体的に取り組む態度】に関する問題	教科書P50～P67 【知識・技能】 教科書P4～P67 【主体的に取り組む態度】

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	再履修
	第1回								5月18日
	評価方法についての説明、添削課題第1回～第3回の学習方法								
第2回									7月13日
単位認定試験の学習方法、添削課題第4回～第6回の学習方法									

単位認定試験	評価方法
期末（7月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。 なお、観点別評価について <知識技能>試験、添削課題 <思考力・判断力・表現力>試験、添削課題 <主体的に学習に取り組む態度>添削課題、ノート・ワーク提出で評価する

令和8年度 通信教育実施計画					
学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	前期	週2・週1	数学	数学Ⅱ	2
教科書			メディア利用		
新数学Ⅱ（東京書籍）			なし		
学習目標					
<p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 指数関数・対数関数の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p> <p>(3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>					
添削課題	回数	締切	学習のねらい、内容など	放送視聴 対応教科書ページ	NHK高校講座 (参照)
	第1回	7月17日	1節 指数関数 1. 整数の指数 指数の範囲を整数全体に拡張した指数法則について理解し、指数法則を用いて計算することができる。	P86～P87	NHK高校講座 第25回 指数の拡張
	第2回	7月17日	2. 累乗根 累乗根の意味を理解し、簡単な計算をすることができる。	P88～P89	NHK高校講座 第26回 累乗根
	第3回	7月17日	3. 分数の指数 指数の範囲を分数に拡張した指数法則について理解し、指数法則を用いて計算することができる。 4. 指数関数とそのグラフ 指数関数の定義とそのグラフの性質を理解し、指数関数のグラフをかいたり、大小比較をしたりすることができる。 5. 指数関数の利用 身近な問題を解決することに、指数関数を活用することができる。	P90～P95	NHK高校講座 第27回 指数関数とそのグラフ
	第4回	8月21日	2節 対数関数 1. 対数 対数の意味を理解し、簡単な対数の値を求めることができる。	P96～P97	NHK高校講座 第28回 対数の値
	第5回	8月21日	2. 対数の性質 対数の性質を理解し、それを用いて対数の計算をすることができる。	P98～P99	NHK高校講座 第29回 対数の性質
	第6回	8月21日	3. 対数関数とそのグラフ 対数関数の定義とそのグラフの性質を理解し、対数関数のグラフをかいたり、大小比較をしたりすることができる。 4. 常用対数 常用対数の意味と常用対数表の使い方を理解し、それらを用いて整数の累乗の指数を求めることができる。	P100～P103	NHK高校講座 第30回 対数関数とそのグラフ 第31回 常用対数
面接指導日	回数	学習のねらい、内容など		日程	
	第1回	学習の進め方、添削課題の取り組み方について説明する。		6月19日	
	第2回	・添削課題の補足 ・試験への取り組み方について説明する。		7月17日	
単位認定試験		評価方法・学習のポイントなど			
期末試験（7月） （試験範囲、時間割は2週間 前に発表）		試験、添削課題、他提出物や平常の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。 なお、観点別評価について <知識技能>試験、添削課題 <思考力・判断力・表現力>試験、添削課題 <主体的に学習に取り組む態度>添削課題、ノート・ワーク提出 で評価する。			

令和7年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	前期	週4・2日	外国語	英語コミュニケーションⅠ（特別補充/再履修）	2
教科書					
All Aboard!! English Communication Ⅰ Revised（東京書籍）					
学習目標					
日常的・社会的な話題について多くの支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の糸を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して話して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して文章を書いて伝えることができる。					
添削課題	回数	締切	学習のねらい、内容など		備考 教科書ページ等
	第1回	6/22	be動詞や一般動詞の現在形、過去形、動詞のing形を理解する。Lesson 1、2の新出単語、語句を理解する。		Pre-Lesson 1-2 Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3(文法のみ)
	第2回	6/22	be動詞や一般動詞、動詞の過去形、「～している（していた）」ことについて（be動詞＋動詞の-ing形）を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、世界の朝食について学んだ事情や好きな食べ物について整理・理解している。オーストラリアに生息する珍しい野生動物について理解する。		Pre-Lesson 1-2 Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3(文法のみ)
	第3回	6/22	be動詞や一般動詞、動詞の過去形、（be動詞＋動詞の-ing形）、助動詞＋動詞の原形を用いた文の形・意味・用法を理解し、指示された英文を作成する。		Pre-Lesson 1-2 Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3(文法のみ)
	第4回	7/13	Lesson 4,7,10の新出単語、語句を理解する。To＋動詞の原形、比較表現、関係代名詞を理解する。		Lesson 4 Lesson 7 Lesson 10(文法のみ)
	第5回	7/13	本文を読み、ウユニ塩原でやりたいことや日本のおすすめの場所、今週末にやりたいことについて考える。アンネ・フランクについて理解している。また、自分に影響を与えた人物についての情報などを話したり書いたりする。to＋動詞の原形、比較表現（-er）（the -est）（as＋原級＋as）、関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。		Lesson 4 Lesson 7 Lesson 10(文法のみ)
	第6回	7/13	to＋動詞の原形、比較表現（-er）（the -est）（as＋原級＋as）、関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、指示された英文を作成する。		Lesson 4 Lesson 7 Lesson 10(文法のみ)
面接指導日	第1回	4月27日	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について		
	第2回	5月18日	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等		
	第3回	6月12日	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等		
	第4回	6月15日	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等		
	第5回	6月22日	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等		
	第6回	7月2日	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等		
	第7回	7月3日	音読指導、単語・熟語確認、本文読解、文法指導等		
	第8回	7月13日	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について		
単位認定試験		評価方法			
期末（8月）試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）		試験、音読、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、音読など<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある＋α問題など<主体的に学習に取り組み態度>学習に学習に、ノートやワークブック、各種成果物を総合的に評価			

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
無	前期	選4・2日	保健体育	保健（特別補充）	1
教科書					
現代高等保健体育（大修館書店）					
学習目標					
<p>保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。</p> <p>(1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。</p> <p>(3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>					
添削課題	回数	学習のねらい、内容など			備考 教科書ページ等
	第1回	内容：思春期と健康、性意識と性行動の選択 提出期限：8月21日（金）			3単元 2、3
	第2回	内容：妊娠・出産と健康、避妊本と人工妊娠中絶 提出期限：8月21日（金）			3単元 4、5
	第3回	内容：性感染症・エイズとその予防、結婚生活と健康 提出期限：8月21日（金）			1単元 17 3単元 6
面接指導日	7/3	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について、性教育講話			
単位認定試験		評価方法			
期末（8月） 試験範囲：添削課題に準ずる 時間割：教務から発表		試験、添削課題、面接時の学習態度など総合的に判断し、観点別および5段階評価する。			

令和8年度 通信教育実施計画							
学年	学期	コース	教科	科目	単位数		
無	前期	週4・2	保健体育	保健（再履修）	2		
教科書							
現代高等保健体育（大修館書店）							
学習目標							
<p>保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。</p> <p>(1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。</p> <p>(3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>							
添削課題	回数	学習のねらい、内容など				備考 教科書ページ等	
	第1回	思春期と健康、性意識と性行動の選択 提出期限：7月31日（金）				P.76～79	
	第2回	妊娠・出産と健康、避妊法と人工妊娠中絶 提出期限：7月31日（金）				P.80～85	
	第3回	性感染症・エイズとその予防、結婚生活と健康 提出期限：7月31日（金）				P.46～49 P.86～87	
	第4回	生活習慣病の予防と回復、がんの原因と予防、がんの治療と回復 提出期限：7月31日（金）				P.12～19	
	第5回	食事と健康、喫煙と健康、飲酒と健康 提出期限：7月31日（金）				P.22～23 P.28～31	
	第6回	薬物乱用と健康、精神疾患の特徴、精神疾患の予防、精神疾患からの回復、応急手当の意義とその基本、日常的な応急手当、心肺蘇生法 提出期限：7月31日（金）				P.32～43 P.68～74	
面接指導日	第1回	6/22	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について				
	第2回	7/3	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について				
立認定試験			評価方法				
期末（8月） 試験範囲：別途定める 時間割：2週間前に発表			試験、添削課題、面接時の学習態度など総合的に判断し、観点別および5段階評価する。				

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	前期	週4・2日	家庭	家庭総合（再履修/特別補充）	2

教科書

高等学校 家庭総合 持続可能な未来をつくる（第一学習社）

学習目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を通して、様々な人々と協働し、よい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（1）人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（2）家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。（3）様々な人々と協働し、よい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

添削課題	回数	日切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	6/13	1章：これからの生き方と家族（家族・家庭） 2章：次世代を育む（保育）	教科書p.5～p.54 教科書p.28～54
	第2回	6/13	3章：充実した生涯へ（高齢者） 4章：ともに生きる（福祉・共生） 6章：衣生活をつくる（被服） 7章：住生活をつくる（住居）	教科書p.55～p.81 教科書p.149～p.215
	第3回	7/2	保育分野（作品制作・振り返り） 作品・紙をセットで提出・来栄えは平常点	教科書p.27～p.53 乳幼児の発達 子どもとのかかわり方
	第4回	7/7	生活課題を見つけ、それを解決するための実践活動を計画する	教科書p.5～p.81 教科書p.149～p.215

面接指導日	回数	学習のねらい、内容など	日程
	第1回	家庭総合について、科目の概要、添削課題や学習の進め方について説明する。 期末試験に向けて、要点や学習の進め方について説明する。	6月1日
	第2回	2章：次世代を育む（保育） 妊婦体験を通して、妊婦出産や母体の変化・周囲の理解について学習する	6月13日
	第3回	2章：次世代を育む（保育） 赤ちゃんのお世話実習を通して子どもについて学習する	7月2日
	第4回	3章：充実した生涯へ（高齢者） 高齢者体験を通して、高齢者の体の変化、生活課題、周囲の理解について学習する	7月7日

単位認定試験	評価方法
期末（8月）試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、小テスト、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について<知識技能>試験、添削課題、小テストなど<思考力・判断力・表現力>試験、添削課題にある+α問題など<主体的に学習に取り組み態度>学習に取り組み、ノートや各種成果物を総合的に評価

令和8年度 通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
無	前期	週4・2日	公民	公共（特別補充）	2

教科書

公共（東京書籍）

学習目標

社会の諸課題に関心を持ち、主体的に考え行動しようとする態度を育てる。また、情報を正確に読み取り、多面的・多角的に考え、他者と議論・協議しながら問題の解決に向けて思考を深める力を養う。個人の自由と社会のルールとの関係を理解し、公共の利益や正義を重視する倫理的態度や規範意識を身につける。

添削課題	回数	日付	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	7/30	内容：青年期、宗教、功利主義、生命倫理、環境倫理など 青年期の特徴を理解させ、青年期における自己形成の課題を考えさせる。現代の諸課題について、多角的な視野を持ち他者と共同で解決する能力を育む。	10 - 38
	第2回	7/30	内容：民主政治、地方自治、国会、内閣など 国会、内閣、裁判所などや選挙の制度、政党の役割などを学ぶことで、民主政治がどのように成り立ち、運営されているかを理解する。	39 - 85
	第3回	7/30	内容：第1回、第2回分の記述式 既習の内容について、総括的に振り返り、自分の意見や考えを確立する。また、持論について論理的に説明する能力を育む。	10 - 85
	第4回	7/30	内容：法と社会規範、市民生活と私法、国民の司法参加など 法の必要性や法の社会的意義を理解する。また裁判員制度などを通じ、主権者としての責任意識や法に基づく判断力を育てる。	86 - 115
	第5回	7/30	内容：市場経済、資本主義の歴史、金融、財政など 市場経済、金融、財政などのしくみや課題を学ぶことで、よりよい社会のあり方や政策について主体的に考え、意見を持つ力を養う。	116 - 151
	第6回	7/30	内容：第4回、第5回分の記述式 既習の内容について、総括的に振り返り、自分の意見や考えを確立する。また、持論について論理的に説明する能力を育む。	86 - 151
面接指導日	回数	学習のねらい、内容など		日程
	6/1	第1章 (1) 現代社会に生きる成年 青年期の特徴を理解させ、青年期における自己形成の課題を考えさせる。		
	7/2	第2章 (1) 法の働きと私たち 法の必要性や法の社会的意義を学ぶことで、個人の自由と社会のルールとの関係を理解し、公共の利益や正義を重視する倫理的態度や規範意識を身につける。		

単位認定試験

評価方法

期末試験あり  
(試験範囲、時間割は2週間前に発表)

試験、添削課題、他提出物の取り組み、平素の学習態度などを総合的に判断し5段階評価する。  
知識技能：試験、添削課題  
思考力・判断力・表現力：試験、添削課題にある+α問題など  
主体的に学習に取り組む態度：実験への取り組みの様子、ノートや各種成果物を総合的に評価